

## 改善計画・結果報告書

平成21年5月21日

評価会議議長 殿

生涯学習教育研究センター長

組織評価に関する実施要項第10に基づき、平成20年度に実施した組織評価（自己評価及び外部評価）結果に係る要改善事項について、次のとおり改善計画を報告します。

要改善事項
大学開放・地域連携に関する実施体制の整備
要改善事項に対する改善計画（実施時期を含む）
学内各部局との連携、地域との協働を円滑にするため、平成20年度、地域連携協働センターを設置したが、平成21年度からは生涯学習教育研究センターと地域連携協働センターとの協力体制をより緊密なものにする。また、大学開放・地域連携を担当する事務局の強化を提案する。
改善結果
地域連携協働センターとの協力の下、大学開放・地域連携に係る情報の集約・広報の改善方策について検討し実施体制を整えた。また、事務局の強化についても提案を行い、大学開放・地域連携担当部局事務員の増員などが予定されている。

要改善事項
地域連携・社会貢献に関する教員データベースの構築・活用
要改善事項に対する改善計画（実施時期を含む）
地域連携協働センターとともに、地域連携・社会貢献データベースの構築・活用計画の具体的方策を検討する（平成21年度）。
改善結果
地域連携協働センターと協力し、学内部局から地域連携・社会貢献データベースの構築・活用に関する検討を行うプロジェクトチームを編成中である。